

令和7年度各務原市立那加中学校 学校評価 保護者の方からのご意見

アンケートへのご協力、ありがとうございました。「学校評価」にお寄せいただいた保護者の方からのご意見と、学校としての見解を掲載いたします。保護者の方からのご意見につきましては、同じ項目の内容をまとめさせていただきます。紙面の都合上、全てを載せることはできませんでしたが、皆様からお寄せいただいた貴重なご意見を、来年度の学校経営に生かしていきたいと考えております。

1 お子さんや近所的那加中学生は、よくあいさつや会釈をしている。	
保護者より	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動は継続して、もっと多くの保護者や地域の方が参加できるように呼びかけて子供達にもあいさつの大切さを伝えてほしい。 ・あいさつする子どもが増えたように感じます。(会釈だけの子どももいますが、意識しているな。と感じます)花植えや、学校行事のボランティアも積極的な姿勢が見受けられますので、地域行事にもたくさん参加して欲しいなと思いました。 ・あいさつ運動や登下校見守りキャンペーンは継続して行ってほしいです。
今後にむけて	<p>今年度も、学校運営協議会によるあいさつ啓発活動や、PTA郊外生活委員会を中心としたあいさつ運動を継続して実施しました。その結果、協議会や保護者の皆様から「気持ちの良いあいさつを返す生徒が増えた」という声をいただいています。さらに、吹奏楽部による毎朝のあいさつ活動や、生徒会執行部が主体となったあいさつの取り組みにより、学校全体に活気ある一日のスタートが生まれました。</p> <p>今後も、地域と連携しながら、あいさつを通じてより良い学校づくりを進めていきます。</p>
9 学校は一人一人に確かな学力をつけるため、わかる授業づくりに向けて、工夫努力をしている。	
保護者より	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット学習廃止希望します。高校進学だけではなく、就職など社会に出るための最低限のマナー、ネットリテラシー、日本の地域伝統文化継承、日本の政治経済、世界情勢などの道徳生活の授業を多く取り入れて欲しい。
今後にむけて	<p>本校では、生徒一人一人が確かな学力を身につけるとともに、社会で必要とされる力を育むことを目指しています。タブレット学習については、単なるICT活用にとどまらず、情報収集や整理、発表など「主体的に学ぶ力」を育てるための手段として位置づけています。</p> <p>また、学力だけでなく、社会に出るためのマナーやネットリテラシー、地域の伝統文化、政治・経済、世界情勢などを学ぶ機会も重要と考えています。そのため、道徳や総合的な学習の時間、キャリア教育を通して、地域の方や専門家との交流、社会の仕組みを学ぶ授業を来年度も取り入れていきます。</p> <p>今後も、ICT活用とともに、実社会で役立つ知識や態度を育成する教育活動を充実させてまいります。</p>
18 学校は、フリー参観・学校評価の実施や公表によって、開かれた学校づくりを進めている。	
保護者より	<ul style="list-style-type: none"> ・昔のように集団を強要せず個人を尊重した参観日でよかった。 ・フリー参観の時間が短くなり行けなくなりました。もう少し学校での様子を知りたいです。 ・フリー参観だと保護者が誰もいないこともあり見に行きづらいので普通の参観日を増やしてもらえると子どもの様子を見に行きやすいのでありがたい。
今後にむけて	<p>本校では、保護者の皆様に学校の様子をより知っていただけるよう、フリー参観や学校評価の公表を通して「開かれた学校づくり」を進めています。</p> <p>フリー参観については、保護者の方が来校しやすい環境づくりを目指して実施しておりますが、時間や形式についてご不便を感じられたとのご意見をいただきました。保護者の皆様が子どもたちの学習の様子をより見やすくなるよう、参観の方法や回数について検討を重ねてまいります。引き続き、学校と家庭が連携しながら子どもたちの成長を支えていけるよう努めてまいります。今年度より、授業参観後に学年・学級懇談会を実施しております。ぜひご参加ください。</p>